

安藤 春一 議員

Q・経済的波及効果と防災

A・一層の関係強化に努める



Q

部品300万点、経済的波及効果大―MRJの特色の一つ。宮城県東松島市、長野県阿智村と災害時応援協定を結ぶ。

経済と防災は住民が

最も注目し、同時に心配している問題。前者は三菱重工、後者は防衛省が頼りである。

自衛隊の納涼祭りは町幹部が不参加、さらにとよまdeナイトへは三菱側からの出席は無かった。これは町の基本姿勢が両者に対し、希薄になっているように見受けられる。一抹の不安を感じるのは、私一人ではない。

財政・公共施設・雇用

や町の活性化等、両者の貢献度は高く大きい。これまでの歴史、現状、将来をシビアに考えて節度ある良好な関係を保ち、継続・発展できることが町益、つまり町民の幸せに繋がる。そのた

めに、さらなる努力を望む。

※MRJとは、三菱リージョナルジェット。小型旅客機のこと。

A

三菱重工業株式会社には、本

町の審議会や協議会の委員を委嘱し、最近MRJに関連した交通等の分野で協力関係を強めている。三菱重工業のとよまdeナイト参加については、夏まつり実行委員会から同社小牧南工場長宛てに案内を送り、従来出席いただいている。今年度は他の用務が重なり欠席されたと推察する。

自衛隊には、防災会議

委員を委嘱し、町総合防災訓練で協力を得ている。町として自衛官採用募集事務で自衛隊に協力するとともに、自衛隊員OBを採用し連携を強化している。自衛隊

の納涼夏祭りは、名古屋近隣市町村長懇談会と重なり、祝電対応をした。雇用、地域振興、防災及び減災の観点から、三菱重工業、自衛隊は、本町の行政運営に欠かせない存在であり、両者との一層の関係強化に努める。



MRJの生産拠点